

広報広聴常任委員会記録

日 時 令和2年10月28日（木曜日）13時30分～14時48分

場 所 議員控室

出席者 阿部委員長、金木副委員長、小寺委員、舟見委員、工藤委員、森議長
ワザハバー 磯野議員、平山議員、船本議員、逢坂議員

事務局 豊島事務局長、嶋元係長

阿部委員長（開会） 13:30

時間となりましたので、ただいまから広報広聴常任委員会を開催いたします。

本日の議題は、インターネット・動画配信の調査、研究についてを議題といたします。中身につきましては、先月、留萌市議会のほうに視察に行きましたので、その視察の内容と照らし合わせながら、令和3年度当初予算の要求に向けての撮影機材の整備等を本日の議題としていきたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。

1 インターネット（動画）配信の調査研究について

（1）撮影機材の設置場所

阿部委員長 13:30～13:33

それでは、まずインターネット（動画）配信の調査・研究について、令和3年度当初予算要求に向けて撮影機材の整備、撮影方法等について協議していきたいと思っております。

（1）の撮影機材の設置場所についてですが、資料1を御覧いただきたいと思っております。一応こちらのほうに議場の配置図が書いていまして、これの一応固定カメラ1台、2台となっていますけれども、この配置図については、昨年度まで予算を要求していたときに想定していた撮影機材、カメラの配置場所となっています。留萌市議会のほうを視察したときに、一応固定カメラも使っていましたけれども可動式のカメラで留萌市長だったり教育長のほうを撮影しているような形でした。羽幌町議会が今まで検討していたのは、こんなワイドな感じでしたっけ、動かすことはできないですね、ワイドにして、執行部側を全体に映すような形になっている。そのカメラが下にあります固定カメラ②が傍聴席側からワイドにして撮るような形になっていました。そのままいいのか、留萌市議会のように答弁者に直接向けるような形にするのであればまた機材等も変わってくるかと思っておりますけれども、その辺、今後どうするかという部分で、予算等にも絡んでくると金額もまた変わってくるのかなと思っておりますので、皆さんのご意見頂きたいと思っております。

－主な協議内容等（質疑）－ 13:33～13:48

- 工藤委員 この図のとおりで執行部側全部映せるということ。
- 阿部委員長 一応3年、二、三、3年くらい前でしたっけ、デモ撮影したときには問題なく執行部側入るような形にはなっていました。
- 工藤委員 これ、そしたら当然何も操作しなくても。
- 阿部委員長 そうですね。ただ、大きさとしては小さかったですよね。
- 森議長 関連して。僕いなかった2年前ですよ。
- 金木副委員長 2年前だね。
- 森議長 2年前というか2年まで経っていないけど。2年前の3月に予算出したとしたらその前でしょ。そのとき皆で見たのですよね。
- 阿部委員長 見ました。
- 森議長 結局、イメージなのだけれど、全体を映るようにするとしたら、例えば、パソコンで見れば全部映っているから、町長なんかはほんの少し、小さくしか映らなくて、町長の表情はいいとして、しゃべっているとなると音があるただ風景みたいなイメージにしかならない、そうでもなかったのか。
- 阿部委員長 そんな感じでしたね。臨時議会か何かを撮影もしましたよね、しませんでしたっけ、傍聴席側から、しなかったでしたっけ。
- 小寺委員 その機材ではやっていないです。違うカメラで追ってはいたのですけれど。でも、最低限それということなので、そのカメラ自体がズームが利かないので、それ限定だったので自分はあまりよくないと思いました。と言うのは、顔の表情も見れないですし、誰がしゃべっているのかも引

きだと見えないので、あんまり自分はいい設定ではないと思いました。

阿部委員長 それG o P r o。

小寺委員 そうですね。はい。

阿部委員長 今検討している、導入を検討している機材のカメラがそういった性能なので、あくまでも引いた状態のでしか、全体でしかない。

森議長 多分、皆同じではないかと思うのですがけれど。留萌見ていったら、やっぱりこう動かして、例えば、一般質問でも課長が答弁するときには課長にアップにするとか、町長答弁するときには町長をアップするとか、そういうふうにしないと、何か遠くに人がただいるだけだったら、ほんと風景、音声と大した変わらないような状況になるので、カメラそのものの値段とかもそういうのも関係してくるし、あと、人の配置も関係してくるけど、やっぱり話をしている人には、それぞれある程度のアップになるようなことが最低限必要なのではないかなと思うのですがけれど。その上で、あと機材の選定だとか、いろいろなことをやる必要が最低限あるかなと思いますけれど。

阿部委員長 一応、議場配置図の中には、右上のほうに総務課の職員2名ということで、これは今までもいた、音響のほうで、音響というか音声のほうかな、いた職員2名という部分を移動できるのかというのと、追加でお願いするとかという部分も今後町側と協議をしていかななくてはならない部分だとは思いますが、議長おっしゃったように可動式のカメラでやるとなった場合に、当然それようの動かす、何というのですかね、道具というか、金具というか、そういったものもつけていかないと駄目なのかなと、そうなったときには、いろいろと予算面でもまたかかる費用面でも変わってくると思いますので、一応今日の委員会の中で、どういった機材を使うのかを決めて、そこから見積りを取っていかなければならないので、一応どうですか皆さん、どうしてもやっぱり可動式でやったほうがいいという考えでいますか。どうですか。

（「はい」の声あり）

阿部委員長 いいですか。では、それで見積りも。

金木副委員長 可動式はいいのですけれど、2台とも可動ですか。1台、後ろのほうだけ。

阿部委員長 後ろのほうだけですね、一応質問席の部分は問題ないのかなと、留萌市議会のほうも天井のほうから確かつるしていたような感じだったので、それも固定でやっていたのかなと、そんな感じでしたよね。

金木委員 立ったり座ったりはすると思うのだけれど、それくらいはカバーできる角度になっているのかな。

阿部委員長 この辺から撮れば形になるのですけれど。その辺、どうですか。

小寺委員 G o P r oかどうかは分からないのですけれども、それにこだわるのでこの配置ですけれど、普通のカメラとかを、すれば、例えば事務局長の後ろからとか、そういうのは撮れるので、ただ、前回いつの間にかこの見積りになったのですけれど、それがズームも何もできないのですよね。本当にただ撮っているだけ、なので、顔を大きくしようと思ったら近づかなきゃいけないというカメラなのですよ。だから遠くにあったら広い画しか撮れませんし、もし、グッと寄ろうとしたらズームは利かないので前に設置するというカメラなので、だからカメラ自体も考えていけないといけませんし、そして、カメラを変えるとこのカメラコントロールと言うのも変わってくるので、このカメラコントロールボックスというのはソニー限定のものなので、ソニーのものしかつながらないのですよね。なので、全体的には本当にこのカメラでやるとこの配置ですけれど、もっと検討の余地があるんじゃないかなというのと、例えば、人をあんまり置かないということになれば、カメラの台数を2台とかでなくて3台とかにして、例えば、執行部側と教育長側とかにつけるとか、いろんな方法はできるのではないかなというふうには思いますけど。ただ、このカメラ、このG o P r oという小さいやつを限定にしちゃうと話は進まないのではないかなと思います。

阿部委員長　　そう言った意見も出てきましたので、一応（１）については、可動式のカメラを１つ買うということで進めていきたいと思いますので、今、小寺委員のほうからもありましたので、（２）の撮影機材等の検討のほうに移っていききたいと思います。

（２）撮影機材等の検討

阿部委員長　　13:48～13:50

資料２のほう御覧いただきたいと思います。

一応先行自治体との比較・検討ということで、左側に羽幌町議会が昨年度まで予算要求していた内容をここに載せています。右側に留萌市議会さんの今の撮影機材、あと当初、インターネット中継導入経費もこちらに載せています。２つ見ていただいて先ほどから出ていたカメラの部分、備品購入費の中でデジタルカメラ、これがGoProを２台という形になっていました。留萌市議会さんのほうは、ビデオカメラなのですが、これは１台だけ、当初導入したときは１台だけということで、また新たに追加した分については載せていませんけれども、カメラ自体はごくごく普通な、家庭でも使われるようなカメラだったのかなとは思いますが。当然そういったカメラにしていくと金額的にも抑えられると思いますし、先ほど小寺委員から２台じゃなくて３台という、予算を全体的な部分を変えない中で、そういったこともできるかもしれないですけども、また別の部分で追加の整備とかになってくるかもしれないので、まず比較していただきながら、いろいろとご意見頂きたいと思います。

羽幌町議会のほうで、留萌市議会さんと比較して、映像編集のソフトが確か入っていないのかとは、そういったのも追加で今後入れていかなければならないですし、そういった部分を、ちょっと僕もこの辺はあまり詳しくはないので…。

－主な協議内容等（質疑）－　　13:50～14:45

森議長　　GoProと言うのは17万もして、留萌は取りあえず6万だから２台入れたとしても十二、三万、まあかなり高いのだけれど、これ何のためにこういう高い、しかもズームがないような、何かやっぱりメリットあるのですよね。何か説明、そういう話し合いはしなかったのですか。

金木副委員長　　大体これくらいかかるものだと思ってしまったからね。

森議長 今、小寺さんの話を聞く限りはズームにならないとか、そういうものはむしろ駄目なのではないかという気がするのです。

阿部委員長 そういった部分も変えていった方がいいのかなと。

森議長 だから、留萌が6万で買えているのであれば、そっちのほうを、GoPro外して、そういう前提で、メーカーとは別ですけれども、それは最低限必要なかという部分は思います。あと、よく分からないのがLANケーブルだとか、こっちも20メートルとかみてるし、留萌のほうはLAN配線工事一式で8万6,000円、これにLANケーブルの値段も入っているのかどうかはちょっと分からないですけれども、こういうのは値段の問題ではなくて、どういう工事が必要なのだというのが、留萌は説明は聞いたけれど、羽幌だと工事必要だったということなの。

阿部委員長 工事自体は…必要…。

森議長 例えば、どこかから線をむき出しで、そのときだけぽつと置くようなイメージになったのか。実際に試験やったのですよね。

阿部委員長 やりました。

森議長 そのときは、線を。

金木副委員長 むき出しのまま。

森議長 元はどこにあったのですか。元っていうか受ける、カメラを受ける。

小寺委員 元は音声を操作するところにパソコンを置いて、そこまで配線を組んだという…。

森議長 では、ずっと引っ張って行って。それで20メートル。

小寺委員 そうです。だから工事ではなくて、あくまでもこれは材料を持って来て、

それを配線して、このように、前に線があるようにするというだけなので、だからあくまでもほんとに、どこかの業者に委託して設備してもらうのではなくて、あくまでもこれだけが必要だと、だから工事費とかは入っていないですね。

森議長 これも2つ、2つカメラを置いてやったのですよね。

小寺委員 そうです。はい。

森議長 2本引っ張って。

阿部委員長 2本引っ張って。

森議長 立派な工事をしなくても、だけど2本ダラダラっところ、線があちこちあるのはまずいといえはまずいよね。

阿部委員長 そのとき確か、何か、ガムテープか何かで、そんな程度だったのかなとは…。ああ、モールですね、モールを剥がして。

森議長 工夫すれば、例えば留萌方式で人の配置がもし1人ここに置けるのであれば、傍聴席側に1人配置してやっていけば、その固定カメラのそばに1つ置いてパソコンも置いてやっていけば、固定カメラの1までの分だけLANケーブルで引っ張れば良いというのだったら、大分違ってきますよね。固定カメラ2を、この資料でいうともっと右側のほうに持っていてもいいですよ。町長席にストレートに近いふうに、そこに編集用のパソコンとか、もしくは、場所を作って置いたら短いですよ。分からないけれど、実際の傍聴席というのは3段ありますよね。いや、傍聴席ではなく議員席が、だから、3列目のしかるべき場所にパソコンを置いて、そこから頭の角度とかそういうぶつかるのはちょっとよく分からないけど、高ささえ調整すれば、これ引っ張るの、最短距離としては固定カメラ1までの分ですよ、そっち側に配線すれば。それだけのことだったら、それこそモールでちょっとこう押さえながらやっていても工事費なんていらぬですよ。そんなイメージなのですけれども、

どうなのですか小寺さん、詳しくあるので。

小寺委員 それこそ、これをどう組むかなのですよね。線を、長くても問題ない場合と、あまり長いと音と映像がずれる場合もありますし、だから何の機材を使うかで本当に違ってくるので…、正直。

阿部委員長 機材と言うとカメラ。

小寺委員 カメラも含めて。だから留萌の場合は、それを含めて全体を業者に委託しているはずなのですよ。この中で、どういう工事が必要でというのをしているはずなので、これはあくまでも前回詳しい方が、この設備があればできますという予算をする上でのものなので、だからそれを実際誰が作業するというとこまでは考えてないので、だからそれも、うちら議員の皆さんで貼って行って、セットアップして映りが悪いとか、線がとこのをやるのか、それとも業者に来てもらって本当に今必要な線を作ってもらったりして、なるべく邪魔にならないようにとか、そういう委託費として盛り込むのかというので、変わってくるので。

森議長 いやいや、いずれにしても分かっているもので絞り込んで、少し幅を持った予算を決めて予算要求しなければならないから、決めていかなきゃならないですよ。

阿部委員長 そうですね。

森議長 だからその、私のイメージだと議場の議員席の3列目が使っていないので、3列側の、その町長の対面辺りの所にパソコンと、人はもちろん1人配置するというので、そこにカメラを置くと。だからそれは線は要らないですよ、要らないというかその部分だけ要て、固定カメラ1とも距離が近いので、その分だけを、工事はどこでやってもいいけど、大したことは、モールといたって、あとで線の上でこうやって行って、だから阿部さんだてできると思うし、それについてはそう思います。ついでに、学が足りないけれど言えることは言える、僕留萌に行って一番心配だったのは音声なのですよね。羽幌の案だと、これでいくともと

もとの案だと固定カメラ2の音を拾うやつで、全体でマイクが離れているので、それを拾うということだったのかなと思いますけれども、そのときに、試験のときに誰かが話してみても音声の取り方として使えるようになったのかどうかというのがまず1つ、それがなかった場合に、留萌は、音声は音声で取っていて、そのテレビ、いやビデオカメラの拾っている音声とミキシングしてやっているというようなことは言ってましたよね。この予算を見ててもマイクとか何とか載っていないので、実際に留萌市側の予算で、何がこの中に入っているのか、設置調整費に入っているのかよく分からないけれど、そういうのは、うちのほうで新たに、この前回の予算に付け加え、もし音声等に必要だったら全く付け加えなければならないと思うのですけれど、その辺皆で検討してもらえればと思うのですけれど。

阿部委員長 その辺どうですかね。

小寺委員 業者ではないので細かいことはあれなのですけれど、きっと物によっては音声を別の線で、例えば、今使っている録音機のセットから音声を出力して、そこに入力させるということもできるのもあると思います。ただ、きっと今回、前回の羽幌町のやつは外部マイク2個なので、議場内の音を取るような仕組みだと思います。スピーカーから流れてくる音を拾うみたいな感じで考えていると思います。なので、それはほんとまた物によってなのだと思いますけれど、音声だけを別でね、入力してということもあり得るのではないかなと思います。

森議長 いや、実際に音を聞いて。

阿部委員長 音聞いた部分で。

森議長 聞きました。

金木副委員長 聞いてないのではないか。

小寺委員 当日は、それこそ録音作業していないのですよね。あくまでも映像がこ

ういうふうに流れます。当日もちょっとあまりセットアップがうまくい
かなくて、パソコンが起動しなかったりだとか、ただ2つの位置のカメ
ラがこうなりますというしか、実際録音して、それを皆で見ようとい
うところまではいっていないのですよね。1回試してみたというのは動
画としてはあるのですけれど、それはこの小さいカメラで撮ったやつで
はなくて、普通のカメラを使って撮ったやつはありますけれど。

阿部委員長 そのときの音はあまりあれでしたか。

小寺委員 音は、いや、議場の音を拾ってやっていたので、普通に聞こえたと思
います。

森議長 それはだから、Y o u T u b e に載って、一般の人がストレスなく聞
こえるような音になるのだろうか。テレビカメラの音だけで。試さない
と駄目だよ。

金木副委員長 劣化するよね、きっと。

森議長 あとこれ、事務局のほうに質問なのですが、今のそれぞれに使っ
ているマイクからの音は、これでいう議場配置図の総務課職員のところに、
それぞれLANケーブルで1個ずつ引っ張って行って、そこで音声を録
音しているということでしょうか。

豊島局長 僕も業者ではないので定かなことは言えないのですが、マイク
のところは当然有線で録音機まではつながっていたかなというふうに記憶
しておりますので、議長がおっしゃられたように、直接ですね発言され
た方のマイクを通じて録音機まで有線でデータを引っ張ってくるという
ようなものになっていると思います。併せて、そこから外部のスピーカ
ーに向けて、また同時にそれぞれのスイッチの切り替えがあるのですが、
傍聴席用のスピーカー、それから議場外の議会事務局だとか、そういう
説明員控室だとかというところに音声を飛ばすスイッチ、この2つあり
ますので、これをそれぞれ押して外部に通知をする、放送をするという
ような仕組みになっていたかと思います。

森議長 留萌は音取っているよとか、もうちょっと確認しなければならないのかなと思うけれど、多分、だからビデオカメラだけのものでは不十分でミキシングしていると思うのだけれど、それが羽幌は場所としては、総務課職員のところに逆に戻ってきて、行き帰り、ランプ点いたりするのは行きで、帰りはそこにあるという、だからその音を利用してミキシングする何とかというようなことは、もう全然分からない世界だと思うけれど、どこか確認する必要があるのではないですかね。そうでなかったら、集音マイクをこうやっていっぱい立ててということは全然やってない、何か技術的な部分あって、ちょっと聞いてもあそこにいる人分からなかったのですよね。で、私服のちょっと年配の職員なのか…。

阿部委員長 業者…。

金木副委員長 業者、業者。

森議長 業者の人をわざわざ呼んでいたの。

金木副委員長 設置業者。

森議長 それだったら、あの人にもっと入ってもらっていっぱい話聞けばよかったですよね。そういう人に確認する必要があるのではないかと思う。

阿部委員長 暫時休憩します。

— 14:01～14:44 —

阿部委員長 休憩前に引き続き会議を開きます。

阿部委員長 撮影機材のほうについては、日程等はまだこれから調整しますが、まずデモ撮影を一度してみたいと、まず今各自持っている機材を使ってデモ撮影をしたいと思います。そのデモ撮影したものを見てもらいまして、協議をして、業者さんのほうにどういった形で今後整備をするのかという部分で、を含めて伝えていきたいと思いますので、それによろし

いですか。

(「はい」の声あり)

阿部委員長 どうしますか、まだ続けていきますか。(2)の撮影機材等の検討については、今言ったとおりで、(3)の編集作業について、動画編集用のソフトの導入ということですけども。

(3) 編集作業

阿部委員長 14:45～14:46

編集用ソフトについては、羽幌町議会のほうでは、今まで見てはいなかったような感じですかね。ですので、当然導入したほうが編集作業等も楽になってくるのかと思いますので、その辺は、ソフトに関しては留萌市議会さんのほう、同じような感じで導入するというところでよろしいですか。

(「はい」の声あり)

(4) その他

阿部委員長 14:46～14:46

最後に(4)、その他と言うことで、町側とのインターネット中継に係る事前協議を前回8月にやりまして、また、まだ日程等とかはこれから調整していくのですが、そちらのほうも、今後整理する内容等もある程度決まりましたら、町側のほうとも協議する予定でいますので、お願いいたします。一応出席者まではいいいですか、そこまで、一応前回の感じで町側とはやりたいなとは思っています。

— 主な協議内容等 (質疑) — 14:46～14:48

森議長 今回の段階では、会っても説明するところもないので、ある程度進んで…。

阿部委員長 その辺は、担当のほうとも話をしながら。

森議長 そのときの状況によっては、原則、前の人間でいいのだけれども、ざあと進んで本当に予算をつけれ、つけないよみたいになると、どこかで一

回全員集めてもらいたいと思うけれど、そこまで行っていないから、そこまで判断できないから、前回の顔ぶれぐらい取りあえず一回ぐらい。

阿部委員長 一応そうです。

森議長 ヒアリングに関わるぐらいのときには、きちんとやっぱりもう、ヒアリングというのは町長のヒアリングだよ、予算要求はもう一回さらに、追加で詳しい説明というのはできると思うのですよ。局長の見解はどうなのか分からないけれども、出していた上で、皆準備が整って町長ヒアリングのためにもっと具体的なものをセッティングして、例えば、見せるとか、そういうようなことは、臨機応変にこれから考えていけばいいけれど、何か、今日は、どこまで進むのかは何かちょっと見当つかない状況だったら、そこまで決められないのではないですかね。

阿部委員長 ただ、一応やる、一応協議をするというようなことでいいですかね。
（「はい」の声あり）

阿部委員長 ほか、ないですか。いいですか。
（「はい」の声あり）
なければ、これで終わたいと思います。
以上で、広報広聴常任委員会を終了いたします。お疲れさまでした。